

読み物資料の開発・活用ガイド

地域素材を取り上げた

読み物資料の

開発・活用ガイド



道徳の時間において、より身近な地域素材を取り上げた読み物資料を活用することは、子どもたちが郷土への思いや自己の生き方についての考えを深める上で重要です。また、資料づくりを通して、教師自身も地域のよさを知り、そのよさを子どもたちに伝えたいという思いが膨らみます。

子どもたちの心に響く魅力的な資料づくりとその活用の工夫は、道徳の時間を充実させる鍵です。地域素材を取り上げた読み物資料を開発し、活用するための一助として役立てていただけるように、このガイドを作成しました。

※ 本ガイドは、カリキュラムセンターにてCD-Rで配布されています。

お問い合わせは、群馬県総合教育センター義務教育研究係(Tel. 0270-26-9213)までお願いいたします。

もくじ

① 素材を選ぼう → P.1~6

○道徳の時間の指導における配慮事項
○地域素材の種類

○地域素材を活用した題材例
○選ぶポイント

② 素材に関する情報を集めよう → P.7~8

○情報源

○情報のリンク集

○題材別 情報収集のポイント

③ 読み物資料を書こう → P.9~13

○作成の手順

○読み物資料作成カード

○読み物資料「ほたるの里」

○開発資料のチェックリスト

④ 読み物資料を活用しよう → P.14~18

○読み物資料を活用した学習活動と指導の工夫

○資料分析表

⑤ 活用の充実を図ろう → P.19~20

○開発資料の整備と充実

○道徳教育の全体計画(別葉)例